

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち
施策No.	5	施策名	林業の振興
主管課名	農林水産課		
関係課名	都市計画課		

施策が目指す点	<ul style="list-style-type: none"> 健全な人工林が育成され、森林も保全されています。 作業道や林道が整備され、効率的な森林施策が行われています。 林業を担う人材が育ち、生き活きと働いています。 地場産材の需要が拡大し、地場の林業・木材産業が活性化しています。
---------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市民・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ぬくもりのある地場産の木材を活用します。植樹など森林を守る活動にも参加します。 事業者は、効率的な森林施策を行いながら地場産木材の需要拡大と担い手の育成に積極的に取り組みます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 林業生産基盤の整備と林業経営の安定化を図ります。 林業の担い手や後継者育成の支援を行います。 うおづ産材の需要拡大と木材の多面的な活用を検討します。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関・団体(森林組合等)と連携して、林業の振興に努めます。

市民意識調査結果	<p><施策満足度調査結果></p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>-0.095</td> <td>-0.053</td> <td>-0.013</td> <td>-0.095</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	-0.095	-0.053	-0.013	-0.095		
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度							
-0.095	-0.053	-0.013	-0.095									
<p><施策重要度調査結果></p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>0.487</td> <td>0.443</td> <td>0.405</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		0.487	0.443	0.405			
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度								
	0.487	0.443	0.405									

区 分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
施策のトータルコスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	15 (15)	13 (13)	13 (13)	
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	11 (11)	10 (10)	10 (10)	
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	3 (3)	2 (2)	2 (2)	
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費(事務事業の事業費合計)	千円	—	—	51,354	67,225	41,421	
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	30,406	50,207	30,573	
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	17,348	14,918	9,848	
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	3,600	2,100	1,000	
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	36	35	27		
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	4,974	3,100	2,180		
E. 人件費(D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	21,881	13,001	9,553		
F. トータルコスト(B+E)	千円	—	—	73,235	80,226	50,974		
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	1,159	1,527	951	
	G. 事業費(定義式: B/人口)							
	同上	円	—	—	494	295	219	
	H. 人件費(定義式: E/人口)							
同上	円	—	—	1,653	1,822	1,170		
I. トータルコスト(定義式: F/人口)								
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名①		林業生産基盤の整備強化	
基本事業①の目的(意図)		健全な人工林が育成され、森林も保全されています。作業道や林道が整備され、効率的な森林施業が行われています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【林道及び作業路の整備】(事務事業名番号 1、2、6、8、9、10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林施業を行うための林道や作業路を整備しました。 ◀県単独林業基盤整備事業▶坪野虎谷線、黒谷1号線、奥東城1号線を整備しました。7月豪雨災害のため、石垣平大菅沼線、下橋升方線、御影線は平成27年度へ繰り越すことにしました。 ◀県営林道事業▶県営基幹林道 別又嘉例沢線の開設工事が実施され市負担金(10%)を支払いました。 ◀市単独林道事業▶前東城1号線、北山線の路面改良工事を行いました。 <p>【森林整備事業】(事務事業名番号 3、4、5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐、枝打ち等の造林施業や集約化など森林整備を行いました。 <p>【森林境界明確化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林境界などの基本的な現状の把握が困難となっている山村地域において、調査、測量を行い管理簿を作成しました。(H26:東城、黒谷、山女、ニケ、小菅沼、稗島 31ha) 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
森林整備面積(累計)	ha	1,593	1,849	2,105	2,361	2,617	2,873	3,129	4,400
作業路延長(累計)	km	81	85	89	93	97	101	105	125
			85	99	106	112	119		

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 森林総合研究所分収造林事業	2,976,000	2,257,800	718,200	A	農林水産課
2	一般会計	◎ 市行造林事業	458,000	457,730	270	A	農林水産課
3	一般会計	◎ 間伐促進事業	2,500,000	2,499,645	355	A	農林水産課
4	一般会計	◎ 森林整備地域活動支援交付金事業	11,156,000	6,955,000	4,201,000	A	農林水産課
5	一般会計	林業施設維持管理費	1,566,000	1,468,132	97,868	-	農林水産課
6	一般会計	◎ 森林境界明確化支援事業	1,350,000	1,350,000	0	A	農林水産課
7	一般会計	◎ 県単独森林整備事業	1,545,000	1,526,000	19,000	A	農林水産課
8	一般会計	◎ 県単独林業基盤整備事業	12,487,000	5,813,763	6,673,237	A	農林水産課
9	一般会計	◎ 県営林道事業	18,400,000	6,772,526	11,627,474	A	農林水産課
10	一般会計	○ 市単独林道事業	1,500,000	1,472,320	27,680	B	農林水産課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			53,938,000	30,572,916	23,365,084		

基本事業概要シート②

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名②		林業経営基盤の整備強化と担い手育成	
基本事業②の目的(意図)		林業を担う人材が育ち、生き活きと働いています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【森林整備加速化・林業再生事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新川森林組合が購入した「林業高性能機械:フォワーダ(1台)」に対して補助金を交付しました。 <p>【林業関係団体振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業振興を設立目的とした関係7団体に対し負担金を納付しました。 ・関係団体と次代を担う中核的人材を育成するための体制整備や新規就業者の確保・定着を図るための情報提供・各種研修を引き続き行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
高性能機械による間伐面積(累計)	ha	—	35	80	140	205	280	365	830
			29	66	104	169	265		
木材加工場の木材売上量	m ³	1,325	1,350	1,375	1,400	1,425	1,450	2,200	3,000
			1,215	1,768	1,685	2,153	1,579		

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 林業関係団体振興事業	3,959,000	2,580,202	1,378,798	A	農林水産課
2	一般会計	◎ 森林整備加速化・林業再生事業	9,993,000	7,268,042	2,724,958	A	農林水産課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			13,952,000	9,848,244	4,103,756		

基本事業概要シート③

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名③		地場産材の需要拡大	
基本事業③の目的(意図)		地場産材の需要が拡大し、地場の林業・木材産業が活性化しています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【うおづの木利用促進事業】 ・魚津産材を使用した4件の個人住宅建築に対し、1,000,000円の補助を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
うおづの木利用促進事業における魚津産木材の使用量	m ³	156	170	180	190	200	210	220	300
			115	197	261	158.36	53		
漁礁への木材利用量	m ³	4	10	15	20	30	40	50	90
			3.8	8.9	12.6	0.0	0.0		

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎うおづの木利用促進事業	3,360,000	1,000,000	2,360,000	A	都市計画課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			3,360,000	1,000,000	2,360,000		

施策No.	5	施策名	林業の振興
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆国の森林・林業基本政策の抜本的見直し等により事業費が増加されたことから、生産基盤の整備が進んでいます。作業路は市の目標値を超えて、毎年延伸されています。 ◆また、森林整備は、市の目標値には達していませんが、確実に整備面積が拡大しています。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本市の林業は、新川森林組合が3市2町(魚津市、滑川市、黒部市、入善町、朝日町)に係る森林整備を一体的に担っています。経営基盤の強化や作業の効率化を目的に高性能林業機械の導入を図ってきており、本市の間伐面積は大きく拡大しています。 ◆また、木材加工場における木材の売上量は、平成23年度以降、市の目標値を上回る実績が続いています。 <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地場産材の利用促進事業については、市の目標値に及びません。市民等への周知を強化し、魚津産材の利用拡大を図る必要があります。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <p><県単独林業基盤整備事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆坪野虎谷線、黒谷1号線、奥東城1号線を整備しました。7月豪雨災害のため、石垣平大菅沿線、下椿升方線、御影線は平成27年度へ繰り越しました。 <p><県営林道事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆県営基幹林道 別又嘉例沢線の開設工事が実施され、その市負担金(10%)を支払いました。 <p><市単独林道事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆前東城1号線、北山線の路面改良工事を行いました。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <p><森林整備加速化・林業再生事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川森林組合が購入した「林業高性能機械：フォワーダ(1台)」に対して補助金を交付しました。 <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <p><うおづの木利用促進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津産材を使用した4件の個人住宅建築に対して支援しました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆森林整備計画に基づく「森林施業の実施」効率化や生産性を高めるため生産基盤の整備を進めていく必要があり、引き続き林道や作業路の整備を行い、森林整備を推進していきます。 ◆森林形態等の現状把握、また所有者や林地等の境界を確定させるための「森林境界明確化支援事業」に引き続きに取り組んでいきます。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本市の基幹産業である一次産業(農業・林業・水産業)の活性化のため、新規担い手の確保が急務です。既存事業をはじめ、新規事業「一次産業担い手育成事業」を適切に実施していきます。(施策No.4.5.6共通) <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆林業経営者の所得確保のためには、魚津産木材の消費拡大が課題であり、魚津産材を使用した個人住宅建設に助成する「うおづの木利用促進事業」については、引き続き行っていきます。 ◆平成28年度に計画されている「西布施地区拠点施設(仮称)」の建設について、魚津産木材が使用されるよう関係機関と協議、連携して進めていきます。 			

部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆林道や作業道の維持管理や整備を行い、「魚津市森林整備計画」に基づく森林整備を推進していくこと。 ◆「魚津市公共建築物木材利用推進方針」に基づき、魚津産木材の消費拡大、木材利用の普及啓発に努め、うおづの木利用向上に関する課題を整理すること。 ◆「第68回全国植樹祭」については、関係機関等との連携、協議を図り確実に進めていくこと。また、魚津の森づくりや森林整備、魚津産木材など全国的なPRの場となるよう企画運営に努めること。 	

経営戦略会議 における施策 の課題及び方針	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆林道、路網等の整備・改修を計画的に行うとともに、適期に応じた造林、伐採等の実施や効率化を図ります。 ◆地場産木材の利用促進と安定供給を進めます。 ◆「第68回全国植樹祭」の開催が、魚津の森づくりや豊かな自然など魚津の魅力在全国に発信する機会となるよう準備を進めます。 	